

基本理念 『活力があり、県民が日本一幸せな県』

III 「新しい人財育成」 茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します。

※計画期間: 令和4~7年度

＜政策から描かれる茨城県の近い未来の姿＞

- ◆ 時代の変化に対応し、ニーズを捉えた魅力的な教育を提供する環境が整い、グローバル社会で活躍する「人財」や、地域社会を支える「人財」が育っていきます。
- ◆ 子育ての各ステージにおける切れ目のない支援により、待機児童・子どもの貧困問題等の解消が進み、安心して子供を産み育てやすい県になっていきます。
- ◆ 生活様式や価値観が多様化するなかでも、一人ひとりが能力を十分に発揮できるダイバーシティ社会が実現し、魅力的なライフスタイルを送る県民が増えていきます。

<p><b>政策11</b> 次世代を担う「人財」</p> <p>変化の激しい時代を生き抜くため、リスクに積極的に挑戦し、自分の夢を実現したり、地域課題を発見・解決できる「人財」を育成します。</p>	<p><b>政策12</b> 魅力ある教育環境</p> <p>少人数教育や中高一貫教育などの充実を図り、社会の変化や地域のニーズに対応した「魅力と特色ある学校づくり」を推進します。</p>	<p><b>政策13</b> 日本一、子どもを産み育てやすい県</p> <p>若い世代のニーズに合わせた結婚支援の強化や、多様な幼児教育・保育ニーズへの対応、困難を抱える子どもへの支援の充実など、安心して出産、子育てできる社会をつくります。</p>	<p><b>政策14</b> 学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城</p> <p>人生100年時代の到来に向け、ライフスタイルや価値観が多様化するなか、県民がそれぞれの生涯学習や文化活動、スポーツや余暇を楽しむ機会や環境をつくります。</p>	<p><b>政策15</b> 自分らしく輝ける社会</p> <p>性別・人種・価値観等の多様性を認め合い、固定的役割分担意識にとらわれず、誰もが自らが望む働き方を選択し、あらゆる分野で活躍できる環境をつくります。</p>
<p>(1) 「知・徳・体」 バランスのとれた教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保幼小中高の円滑な接続、食育、健康教育、ICT活用、外部人材活用、情報モラル教育</li> </ul> <p>(2) 新しい時代に求められる能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英会話学習、国際理解教育、プログラミング教育、理数教育、アントレプレナーシップ育成、キャリア教育、STEAM教育</li> </ul> <p>(3) 地域力を高める人財育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 郷土教育、福祉教育、地域活動</li> </ul>	<p>(1) 時代の変化に対応した学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT活用指導力、少人数教育、中高一貫教育、大学誘致、大学との連携、教員の働き方改革、コミュニティ・スクール</li> </ul> <p>(2) 次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非行防止、立ち直り支援、不登校・引きこもり・いじめ等に対する未然防止、就学前教育・家庭教育の推進、放課後活動の充実、誰もが教育を受けられる支援の充実、インクルーシブ教育</li> </ul>	<p>(1) 結婚・出産の希望がかなう社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 結婚や出産に係る不安の解消</li> </ul> <p>(2) 安心して子どもを育てられる社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 待機児童ゼロの水準を維持、幼児教育・保育人材の確保、放課後児童支援員の確保</li> </ul> <p>(3) 児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談体制の充実、早期発見・安全確保、社会的養育、教育支援・生活支援、就労支援・経済的支援、ヤングケアラー支援</li> </ul>	<p>(1) 生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生涯学習、リカレント教育、文化芸術活動、県立美術館等</li> </ul> <p>(2) スポーツの振興と遊びある生活スタイル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本県選手の発掘・育成・強化、総合型地域スポーツクラブ等、県営体育施設</li> </ul>	<p>(1) 多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダイバーシティ社会、帰国・外国人児童生徒への適応支援、人権教育、いじめ等の未然防止、早期発見及び早期解決</li> </ul> <p>(2) 女性が輝く社会の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画社会</li> </ul> <p>(3) 働きがいを実感できる環境の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワーク・ライフ・バランス</li> </ul>

I 「新しい豊かさ」

政策1 質の高い雇用の創出

- (3) 産業を支える人材の育成・確保
- ・ 産業技術短期大学校、産業技術専門学院、産学官連携プログラム(高度IT人材育成)、理工系分野への進学を促す機会提供(科学の甲子園茨城大会の開催等)

政策2 新産業育成と中小企業等の成長

- (1) 先端技術を取り入れた新産業の育成と新しい産業集積づくり
- ・ J-PARC、eスポーツ
- (2) 活力ある中小企業小規模事業者の育成
- ・ 伝統的工芸品

政策4 ビジット茨城 ～新観光創生～

- (1) 稼げる観光地域の創出
- ・ 本県の文化を学べる体験、自然体験

政策5 自然環境の保全・再生

- (2) サステナブルな社会づくり
- ・ 環境教育、環境学習

II 「新しい安心安全」

政策6 県民の命を守る  
地域保健・医療・福祉

- (1) 医療・福祉人材確保対策
- ・ 修学資金貸与制度等により医学部進学等を支援
- (2) 地域における保健・医療・介護提供体制の充実
- ・ ヤングケアラーへの支援
- (3) 精神保健対策・自殺対策
- ・ 正しい知識の普及啓発、相談体制の充実

政策8 障害のある人も暮らしやすい社会

- (1) 障害者の自立と社会参加の促進
- ・ 医療的ケア児、文化活動の発表機会の創出
- (2) 障害者の就労機会の拡大
- ・ 就労支援体制の充実

政策9 安心して暮らせる社会

- (2) 安心な暮らしの確保
- ・ 消費者教育
- (3) 犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり
- ・ 安全教育、通学路の安全点検

政策10 災害・危機に強い県づくり

- (1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化
- ・ 施設の適切な維持管理・耐震化、学校等での防災訓練
- (2) 原子力安全対策の徹底
- ・ 専門家による講義や放射線測定体験等による啓発

IV 「新しい夢・希望」

政策16 魅力度No.1プロジェクト

- (2) 県民総「茨城大好き!」計画
- ・ 郷土教育

政策17 世界に飛躍する茨城へ

- (2) 世界に挑戦するベンチャー企業の創出(茨城シリコンバレー構想)
- ・ 理工系分野への進学を促す機会提供(科学の甲子園茨城県大会の開催等)

政策18 若者を惹きつけるまちづくり

- (1) 若者に魅力ある働く場づくり
- ・ インターンシップ
- (2) 若者を呼び込む茨城づくり
- ・ 本県の文化を学べる体験【再掲】、自然体験【再掲】、県営体育施設【再掲】

政策19 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

- (1) 先端技術の社会実装やデータの活用加速化
- ・ ICT教育、GIGAスクール構想、産学官連携プログラム(高度IT人材育成)【再掲】

政策20 活力を生むインフラと住み続けたいまち

- (2) 人にやさしい、魅力あるまちづくり
- ・ 文化財指定、歴史的建造物